

## 全国初 軌道横断箇所における信号横断支援に関する実証実験を実施

日本信号株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：塚本英彦）は、視覚障害者の信号横断支援に関する実証実験を、宇都宮芳賀ライトレール線 清陵高校前停留場の軌道横断箇所にて実施しました。

本実証実験は、内閣府が主導するプロジェクトである「戦略的イノベーション創造プログラム（SIP）第3期／スマートモビリティプラットフォームの構築／リスクの事前通知による交通事故の未然防止支援の研究開発」の一環として、栃木県警察本部、宇都宮市、古河電気工業株式会社、東京都市大学都市工学科稲垣研究室、視覚障害者信号機横断プロジェクトと協働して実施したものです。

軌道横断箇所における視覚障害者軌道横断支援装置を用いた信号横断実証実験は、全国初であり、白線の設置間隔を拡大した横断歩道の導入は、栃木県内で初の取り組みとなります。今回の実証実験では20名の視覚障害者の方々に歩行いただき、実証内容に関するヒアリングを実施いたしました。

取得したデータについては、関係各所と共有し、社会実装に向けた検討を進めてまいります。今後も誰もが安心して移動できる社会の実現に向け、引き続き貢献してまいります。

### <実証実験概要>

1. 実施期間 2025年11月～2026年2月
2. 実施場所 栃木県宇都宮市竹下町 清陵高校前停留場
3. 実証内容 (1) 歩行者信号および列車接近信号と連動した視覚障害者軌道横断支援装置を用いた振動・音声・発光による横断支援  
(2) エスコートゾーン敷設による横断支援  
(3) 白線の設置間隔を拡大した横断歩道による視認性および横断行動への影響検証



宇都宮芳賀ライトレール線



視覚障害者軌道横断支援装置が発光した様子

問い合わせ先

日本信号株式会社

〒100-6513 東京都千代田区丸の内1-5-1 新丸の内ビルディング13階

総務部 Tel 03-3217-7200 Fax 03-3217-7300 E-Mail [info@signal.co.jp](mailto:info@signal.co.jp)